

那賀川農地防災事業所が「阿南の夏まつり」で農地防災事業をPR

＜那賀川農地防災事業所＞

平成29年7月21日（金）、22日（土）の2日間、徳島県阿南市において、阿南商工会議所等が主催する「阿南の夏まつり」に参加し、国営農地防災事業・農業農村の多面的機能等のPR活動を行いました。

会場となった阿南市商店街は、光のまち阿南にちなみ、LED（発光ダイオード）のイルミネーションで彩られ、商店街各所で行われた阿波踊り等のイベントで大いに盛り上がりました。

当事業所は、「2017水の週間 in 那賀川」の一環として国土交通省及び徳島県と連携し、開幕パレードでの市内中心部の練り歩きや、展示ブースで地域の方々に水の大切さをPRしました。また今年、「打ち水大作戦」と銘打った催しも開催され、打ち水による涼を体感することが出来ました。

那賀川地区は受益面積の98%が水田で占められていることから、展示ブースでは、お米の食に関するものや食事バランスガイド、農業・農村の多面的機能（農業・農村のめぐみ）として、水田が洪水防止機能・河川流況安定機能・地下水かん養機能等を有していることを紹介しました。

来場者からは展示内容等に関する質問があり、職員の説明に納得し、夏休みの宿題の参考としたい、との声もありました。

普段の仕事では接する機会の少ない一般の方に対して、農業や水の大切さについてPR出来て、農業や水について考えていただく良い機会になったと思います。



パレードで練り歩く職員



来場者で賑わう展示ブース



打ち水大作戦に参加する職員



ブースのパネル展示